



「第1回 ノートコンテスト」を行いました

11月1日(金)に、子どもたちの「思考力」や「書く力」の向上を図ることを目的に、全校児童で互いのノート見て良さを学び合う「第1回ノートコンテスト」を開催しました。

各教科のノートの中から自分が見てもらいたいノートの見開き1ページを選び、体育館に展示しました。コンテストは、低学年(1~3年生)と高学年(4~6年生)に分かれ、「丁寧に書いているな」「いいな」「自分の考えがしっかりと書けているな」と思うノートを各自が3点選んで付箋を貼っていきました。

他学年のノートを見る機会はあまりないため、「6年生のノートがやっぱりすごいと思った」「みんなのいいところを自分も取り入れていきたい」等の感想が出されました。

ノートは「思考の作戦基地」等とも言われます。丁寧に書くことも大切ですが、問題の解き方や自分の思いや考えを図・式・言葉などを使って分かりやすく書くことで「思考力」や「書く力」を高めることに繋がります。今後も日々の授業の中で、書くことを大切にして取り組んでいきたいと思えます。

*****ノート大賞***** 各学年で、付箋が一番たくさん貼られた人です。

※名前は削除しています

*****校長先生賞***** 付箋の数は一番ではなかったですが、自分の考えや色々な工夫をして書くことができていた人です。

※名前は削除しています

高知工科大学の先生が授業をしてくださいました(5・6年生)

高知工科大学の事業として、大学の先生が来校し、5・6年生に授業をしてくださいました。5年生は「新しいインターネットで何ができる?」、6年生は「エコな取り組みっていったいどういうこと?」をテーマとして、お話をしてくださいました。併せて、大学のキャンパスの様子なども紹介してください、まだまだ先のことはありますが、大学生活への思いも馳せた貴重な時間となりました。今後も様々な外部の専門家による授業を取り入れ、児童に多面的な学びを身に付けてもらいたいと考えています。

5年生



6年生



高知ライオンズクラブから パンジーの苗をいただきました

10月31日、高知ライオンズクラブから「地域花いっぱい運動」の一環としてパンジーの苗をいただき、6年生が代表で受け取ってくれました。大切に育てていきます。

けいろうかいにいったよ
1年 1年
○○○○ ○○○○
「くぐぐちいきのけいろうかいに、1年生みんなでいききました。さいしょに、ぼくたちのおじいちゃんのことをしようかいました。それから、しょうらいのゆめをはっぴょうしました。サッカーせんしゅとコックさんです。さいごに、とや日きのさいしょの文と、こうかをきいてもらいました。はくしゅをいっぱいもらって、うれしかったです。ちいきのみなさん、いつもありがとうございます。」

子ども高知新聞「よもつか」に掲載されました